PRESS INFORMATION



Motorcycle Federation of Japan 2022年9月18日 発行

2023 年~2025 年シーズン ST1000 クラス ワンメイクタイヤが「DUNLOP」に決定



2023 年~2025 年シーズンの MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズならびに MFJ 地方ロードレース選手権シリーズの ST1000 クラス ワンメイクタイヤが、「DUNLOP」(住友ゴム工業株式会社)に決定しました。

○ 鈴木 哲夫 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)会長 コメント 「MFJ では、2020 年に ST1000 クラスを新設し、イコールコンディションとタイヤ購入コストの削減を主な目的とするワンメイクタイヤ制度を導入致しました。住友ゴム工業株式会社様にはクラス設立当初からワンメイクタイヤサプライヤーとしてご契約いただき、最適な性能かつ、信頼性の高いタイヤを供給いただきました。おかげさまで、この 3 年間で ST1000 はコンペティティブで人気のあるクラスとして定着することができました。多大なる貢献に感謝致します。この度、来る 2023 年からの 3 シーズンもオフィシャルタイヤサプライヤーとして契約することができましたことを、大変喜ばしく思います。」

○ 住友ゴム工業株式会社 タイヤ国内リプレイス営業本部 販売企画部長 前野 基久様 コメント 「ダンロップは、2020 年の ST1000 クラス開始時より、グローバルスタンダードの 1000cc プロダクションクラスを ローコスト・イコールコンディションで、という ST1000 クラスの趣旨に賛同し、オフィシャルサプライヤーとしてタイヤを 供給してまいりました。アジアロードレース選手権 ASB1000 クラスと共通のダンロップタイヤを、2023 年からの 3 年間供給するオフィシャルサプライヤー契約により、引き続きロードレースの振興に貢献できることを、大変喜ばしく思います。」

………… このリリースに関するお問い合わせは ………

PRESS INFORMATION







Motorcycle Federation of Japan 2022年9月18日 発行





概要

□ クラス名称 : ST1000 DUNLOP OFFICIAL TYRE SUPPLIER

□ タイヤサプライヤー : 住友ゴム工業株式会社

□ 期間 : 2023 年~2025 年 (3 年間)

□ 対象レース : MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ ST1000 クラス

MFJ 地方ロードレース選手権シリーズ ST1000 クラス インター/ナショナル

□ ワンメイク指定タイヤ

1. ドライタイヤ

全日本選手権用

用途	商品名	コンパウンド	サイズ
フロント	DUNLOP KR149	H3	120/70R17
	DUNLOP KR151	H1	
リア	DUNLOP KR133	S1	200/60R17
	DUNLOP KR133	M1	

地方選手権用

用途	商品名	コンパウンド	サイズ
フロント	DUNLOP KR149	M3	120/70R17
	DUNLOP KR149	H3	
リア	DUNLOP KR133	S1	200/60R17
	DUNLOP KR133	M1	

2. ウェットタイヤ

全日本選手権/地方選手権 共通

用途	商品名	コンパウンド	サイズ
フロント	DUNLOP KR189	WA	120/70R17
リア	DUNLOP KR405	WA	190/60R17

ー般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ) 〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F IE: 03-5565-0900 / fax: 03-5565-0907/ email: info@mfj.or.jp

PRESS INFORMATION



Motorcycle Federation of Japan 2022年9月18日 発行

- □ エントラントメリット
- ① タイヤ特別販売価格の設定 当該大会のエントラントは、下記タイヤを特別価格にて購入可能
 - ・ドライ用スリックタイヤ(前後セット)
 - ・1大会あたり、全日本選手権は2セット、地方選手権は1セット
- ② 特別賞を授与

全日本選手権のST1000クラス各戦で1位~10位に入賞した選手に「DUNLOP賞(賞金)」を授与

- ③ スカラシップ/タイヤサポート
- A) 全日本選手権ST1000クラスチャンピオンおよび次点者1名(2位以下)が翌年のアジアロードレース選手権 シリーズのASB1000クラスに年間参戦する場合、年間エントリー代をそれぞれ半額/3分の1サポート
- B) アジアロードレース選手権シリーズ日本大会のASB1000クラス ワイルドカード(MFJ枠4名)のエントリー代を全額サポート
- C) 全日本選手権ST1000クラスチャンピオンが翌年の鈴鹿8時間耐久ロードレースに参戦する場合、当該レースウィークのドライタイヤを無償サポート(本数制限あり)
- D)地方選手権ST1000クラスインターチャンピオン、ST1000クラスナショナルチャンピオンが翌年の全日本選手権ST1000クラスに参戦する場合、1大会につきドライ用スリックタイヤを前後1セット無償サポート

………… このリリースに関するお問い合わせは …………